

テーマセッション

1. 結球野菜の開花調節機構に関する研究の現状と今後の展望について

コンピーナー： 藤本龍(神戸大院農学研究科)

日時： 3月25日(日) 13:15~14:45

場所： 野菜Ⅰ会場(教室棟201教室)

講演1： (総説)結球野菜の開花調節機構の研究の現状

神戸大院農学研究科

藤本 龍

講演2： キャベツの緑体春化における *FLOWRING LOCUS C* の役割

農研機構野菜花き部門

板橋悦子

講演3： ハクサイ *Brassica rapa* L.における開花調節機構とその育種への応用

岩手大農学部

由比 進

講演4： RAD-seq法によるレタスの極晩抽性に関するQTL解析と育種への利用

長野野花試

関 功介

講演5： レタスの抽苔と花成における関連遺伝子の発現動態

農研機構野菜花き部門

福田真知子

2. 厳寒期におけるイチゴの奇形果発生

コンピーナー： 吉田裕一(岡山大院環境生命科学研究科)

日時： 3月25日(日) 13:15~14:45

場所： 野菜Ⅱ会場(教室棟202教室)

講演1： (総説)ホウ素の欠乏と転流不足がイチゴの受精不良果発生に及ぼす影響

岡山大院環境生命科学研究科

吉田裕一

講演2： 摘花がイチゴ品種'栃木i27号'の果実品質および奇形果の発生に及ぼす影響

栃木農試いちご研究所

大橋 隆

講演3： イチゴ'さがほのか'における先絞り果(仮称)の発生要因と対応

佐賀上場営農セ

中野裕一郎

講演4： 静岡県におけるイチゴ'きらび香'、'紅ほっぺ'の受精不良果発生状況と発生要因

静岡農林技研

井狩 徹

講演5： 島根県におけるイチゴ'かおり野'の発育不良花および受精不良果の発生事例

島根農技セ

金森健一

3. 青いキクの創出と実用化に向けた取組み

コンピーナー： 野田尚信(農研機構野菜花き部門)

日時： 3月25日(日) 13:15~14:30

場所： 花きⅠ会場(新教室棟311教室)

講演1： (総説)バイオテクノロジーによる花色の青色化と青いキクの創出

農研機構野菜花き部門

野田尚信

講演2： 実用化を見据えた宿主選抜と多様な色・形の青いキクの作出

農研機構野菜花き部門

能岡 智

講演3： 遺伝子組換えキクの青色系花色の種間雑種後代への遺伝

農研機構野菜花き部門

間竜太郎

講演4： キクにおける不稔形質を付与するための技術開発

農研機構野菜花き部門

佐々木克友

※代表発表者のみ記載しています。